

情報通信審議会 情報通信技術分科会
陸上無線通信委員会 災害ロボット作業班（第2回）
議事概要

1 日時

平成 25 年 9 月 27 日（金） 10:00～12:05

2 場所

総務省 10 階 共用 1001 会議室

3 出席者（敬称略）

主 任：中嶋 信生

構 成 員：飯野 聡（代理出席）、石津 健太郎、江場 健司、加藤 数衛、小林 信之、深川 隆（代理出席）、中川 永伸、野田 正樹、上野 弘文（代理出席）、羽田 靖史、廣野 二郎、本間 康文、宮澤 寛、望月 健司、内 洋一、矢野 寛

発 表 者：油田 信一、竹内 嘉彦、島田 修作、上杉 充、菅野 一生

事務局（総務省）：柳島、馬場、佐々木、吉野

4 配付資料

災口班 2-1	災害ロボット作業班（第1回） 議事概要
災口班 2-2	災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件にかかる提案募集の結果
災口班 2-2-1	「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」に関する提案
災口班 2-2-2	「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」についての提案
災口班 2-2-3	「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件に対する提案の募集」への提案
災口班 2-2-4	災害対応ホワイトスペース通信システム 技術条件説明資料
災口班 2-2-5	災害ロボット・機器向け通信システム
災口班 2-2-6	災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件
災口班 2-2-7	TV ホワイトスペースを活用した災害・防災向けデータ伝送システムの周波数共用技術に関する検討
災口班 2-2-8	「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」（諮問第 2034 号）に関する提案
災口班 2-2-9	「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」の提案書
災口班 2-3	検討スケジュール（案）
参考資料 2-1	（平成 25 年 6 月 28 日 災害ロボット作業班（第1回）提出資料（資料 災口班 1-5）） 災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件の調査の進め方
参考資料 2-2	ホワイトスペース利用システムの運用調整の仕組み最終とりまとめ

5 議事

(1) 検討スケジュール

事務局から災口班 2-3 に基づき説明が行われ了解された。

また、当該スケジュールの変更についての陸上無線通信委員会への報告は主任に一任された。

(2) 前回議事録の確認

事務局から災口班 2-1 に基づき説明が行われた。

(3) 提案募集の結果について

事務局から災口班 2-2 に基づいて、提案募集の結果についての説明が行われた。続いて、芝浦工業大学 油田特任教授、日本無線株式会社、株式会社フジテレビジョン（廣野構成員）、シュビキストテクノロジーズギルド、パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社、株式会社国際電気通信基礎技術研究所及び株式会社日立製作所（野田構成員）より提案内容の詳細について説明が行われた。

続いて、事務局から災口班 2-2-8 及び災口班 2-2-9 に基づき、提案内容の概要の説明が行われた。

(3) その他

事務局から、次回開催について、災口班 2-3 の検討スケジュールに沿って、10 月下旬を予定している旨周知が行われた。

（閉会）